

こんにちは。J-START事務局です！

日頃より「乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験（J-START）」にご協力いただき、ありがとうございます。これまではホームページや研究ご協力のご案内などでご連絡させていただく機会ばかりでしたが、このたびニュー

スレターを発行しました。平成19年（2007年）9月から開始したJ-STARTは、皆様のご協力を得て現在7年目を迎えております。研究の進捗などをニュースレターにし、参加者の皆様にご報告させていただきます。

Topics 研究の進捗とこれからのJ-STARTのご報告

ご協力いただいている参加者の皆様に、研究の進み具合についてご報告させていただきます。

平成19年の第1期から平成22年の第4期までの4年で約76000人の方にご協力をいただきました※図1。また、参加から2年後には同じ検査を受けていただいたり、アンケート用紙でご報告をいただくことで2年間のご健康状態をご提供いただくことができました※図2。また、今年度（2013年度・平成25年度）は、長期にわたる定期的なご連絡「乳がんと健康に関するアンケート調査」のご案内を9月から順次皆様にお送りし始めました。おかげさまでこの長期健康アンケート調査は、現時点で半数を超える方のご協力をいただいております。

このように、J-STARTは開始当初からこれまで、皆様の「未来の女性たちのために」というお気持ちに支えられ、順調な情報収集を進めながら、研究結果の第1段階のデータ解析の準備を同時進行で進めております。データ解析とは、皆様からいただいたデータをとりまとめた上で、それぞれの数字が持つ意味を調べることです。今回のデータ解析では、皆様からご提供いただきました1回目の検診・精密検査、約2年後の検診や調査票の情報のうち、データ入力が行われ理論的な整合性がとれて

いるものを使用します。今回の結果は、研究期間の区切り际に行われるもので、私たちの研究の集大成として報告されるものではなく、目安となるものです。

皆様ご存じのとおり、私たちの研究の大きな目的の一つは、40歳代の乳がん検診として現在厚生労働省で推奨しているマンモグラフィ検査に加え超音波検査を行うことが、どのくらいの感度（がんを正しくがんを見つけることの正確さの数値）と特異度（がんでないものを間違っがんと判断しない正確さの数値）になるかを算出することです。約76000人の善意で集まった膨大な情報をより正確に使用させていただくため、引き続きデータクリーニングと呼ばれる上記のような確認や当てはまりのよくない入力データのピックアップやその処理や取り扱いの検討と実施を行っていきます。引き続き皆様のご健康情報を提供いただくことで、データはより正確なものになっていきます。

また、段階を追うごとに正しさを増す結果を順次報告していくことは、より正確な乳がん検診のあり方を実現させるための材料となるタイムリーな情報となると考えます。未来の乳がん検診のため、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

図1 J-START研究参加者の累計の推移

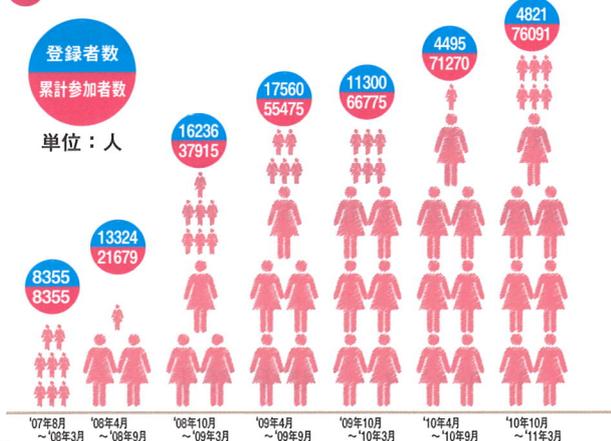
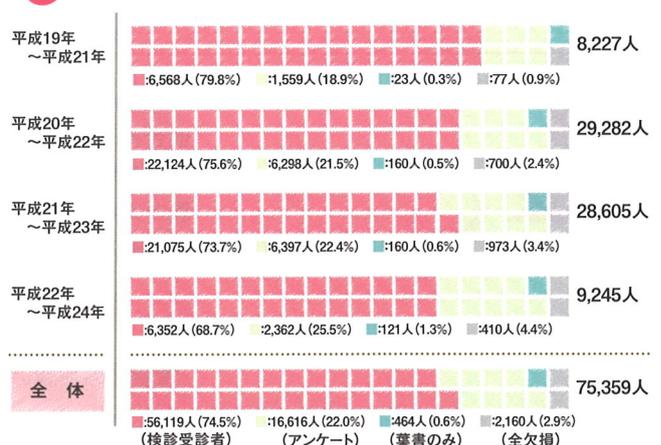


図2 2回目検診受診と追跡調査未把握率（平成25年12月31日集計）



Topics

随時発送中の

「乳がん健康に関するアンケート調査」ってなあに？



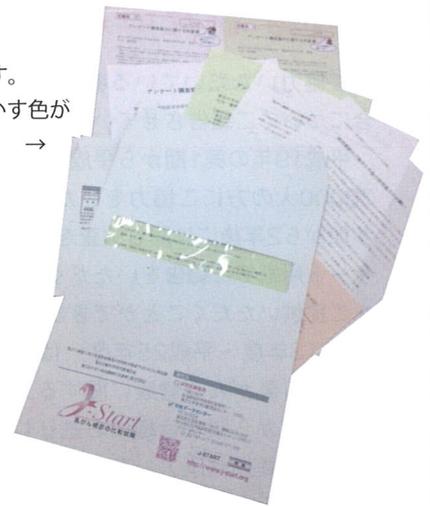
平成19年度と平成21年度にJ-STARTにご協力いただいた皆様を対象として、現在のご健康状態と健康に関連する情報提供をお願いする「乳がん健康に関するアンケート調査」を郵送させていただいております。これは2年に1度お送りするもので、ご協力いただいているJ-STARTのデータをより精緻なものにし、また健康とライフスタイルの関係を検討させていただくためにお願いしております。ご協力はアンケート調査に同封されてい

る「同意書」にサインをしていただき、アンケートと同意書を投函するだけです。アンケートと同意書を受理した後、御礼として500円相当のクオカードをお送りしております。

来年度は平成20年度と平成22年度の参加者様にお送りいたしますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。



郵便の中身はこんな感じです。
用紙はレモン色、桜色、うぐいす色があります。



←発送準備を終え、皆様のお手元にいくのを待っている郵送物たち。

アンケートに関するQ&A

Q1 アンケートの回答は2週間と書いてあるけど、期限を過ぎてしまったら投函しなくていいの？

A 2週間の期限を過ぎても受け付けておりますので、ご協力をお願いいたします。

Q2 答えたくない質問もすべて回答しなくてはだめ？

A できるだけご回答していただきたいのですが、答えにくい質問には回答せずに空欄のまま投函していただいても構いません。



〒980-8574

仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学臨床研究推進センター 5S05

厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略研究事業）

乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験（J-START）

研究班事務局

お問い合わせ窓口

電話でのお問い合わせ

コールセンター「戦略研究係」

フリーダイヤル0120-717-411または0120-717-595

メールでのお問い合わせ

senryaku-support@crsu.org